

演者：一山 智(滋賀県立総合病院総長・病院長/
京都大学名誉教授)
座長：宮下正明(近江八幡市立総合医療センター院長)

◆教育セミナー

1. 医療安全「組織としての分析の考え方」

座長：坂本すが(東京医療保健大学副学長)
相馬孝博(千葉大学医学部附属病院医療安全管理部教授)

- (1) 情報提供「医療安全管理者の業務の現状と課題」
末永由理(東京医療保健大学看護学科教授)
- (2) 講演「組織としての分析の考え方」
相馬孝博(千葉大学医学部附属病院医療安全管理部教授)
- (3) 演習「原因分析を実のあるものとするために」
相馬孝博(千葉大学医学部附属病院医療安全管理部教授)

ファシリテーター：

高橋静子(医療法人鉄蕉会亀田総合病院
医療安全管理室)
岩崎 みどり(日本心臓血圧研究振興会附属
榊原記念病院)

※教育セミナー1「医療安全」への参加は、事前参加登録制です。第22回学術総会ホームページからお申し込みください。

※教育セミナー1「医療安全」を受講された参加者には履修証明を発行いたします。

2. クリティカルパス「医療の質向上を目指して－クリティカルパスの基本を学ぼう－」

座長：垣田清人(医療法人社団行陵会京都大原記念病院院長)

- (1) 「クリティカルパスの基本と今後の高齢社会に於ける方向性」
野村一俊(医療法人朝日野会朝日野総合病院
病院長)
- (2) 「クリティカルパスの見直し－SDCAサイクルとPDCAサイクル－」
勝尾信一(一般財団法人新田塚医療福祉センター
福井総合病院院長)

◆シンポジウム

1. 「ビッグデータとICTが変える病院医療」

座長：神野正博(董仙会恵寿総合病院理事長)
森本泰介(一般社団法人京都府病院協会会長/
京都市立病院院長)

- (1) 「ICT・AI導入によって変わる病院の使命、医師の使命」
鈴木康裕(厚生労働省医務技監)

(2) 「人とAIが共存する健康医療社会と病院の役割～微分の医療から積分の医療へ～」

水野正明(名古屋大学医学部附属病院先端医療開発部先端医療・臨床研究支援センター長)

(3) 「未来の病院をデザインするために」

神野正博(董仙会恵寿総合病院理事長)

2. 「医療と介護のビッグデータ戦略」

座長：山口直人(社会福祉法人恩賜財団済生会
保健・医療・福祉総合研究所研究部門部門長)
三角隆彦(社会福祉法人恩賜財団済生会
横浜市東部病院院長)

(1) 「効率的運用に向けた医療ビッグデータの活用」
持田勇治(社会福祉法人恩賜財団済生会保健・
医療・福祉総合研究所上席研究員)

(2) 「医療介護ビッグデータの構築と活用」

田宮 菜奈子(筑波大学医学医療系ヘルスサー
ビスリサーチ分野教授)

(3) 「医療と介護の連携」

松田晋哉(産業医科大学医学部公衆衛生学教授)

3. 「地域包括ケアとリハビリテーション医療」

座長：才藤栄一(藤田医科大学学長)

清水 鴻一郎(京都私立病院協会会長/京都
清水メディケアシステム会長)

(1) 「地域包括ケアと地域リハビリテーションと
リハビリテーション医療」

石川 誠(医療法人社団輝生会会長)

(2) 「地域包括ケアと先端テクノロジー」

大高洋平(藤田医科大学医学部リハビリテー
ション医学I講座主任教授)

(3) 「シルバーリハビリ体操指導士の地域包括ケ
アへの組織的協働に向けて」

大田仁史(茨城県立健康プラザ管理者)

4. 「地域の住民、職人の技と知恵による京の食支援」

座長：荒金英樹(一般社団法人愛生会山科病院
消化器外科部長)

長谷川 真岐(割烹松長女将)

(1) 「まちづくりに飛び込む管理栄養士～京滋摂
食嚙下を考える会の活動～」

松本史織(一般社団法人愛生会山科病院栄養科)

(2) 「健康のために、伝統工芸ができること」

竹浪祐介(京都市産業技術研究所知恵産業融合
センター)

(3) 「食べることには意味がある～舌でつぶせる
和菓子の開発について～」

長瀬裕一(美濃与食品株式会社代表取締役社長)

(4) 「医療に携わる人の夢を自分の夢に」

松味利晃(株式会社北川本家)

(5) 「新しい認知症との出会い方～まあいいか～」